

経過	入院日	手術前日	手術日 術前	術後	術後1日目～退院まで	退院日
月日	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
薬と点滴	現在内服している薬があれば、お伝えください。継続するか医師に確認します。		麻酔科医より内服指示がある場合があります。	止血剤入りの点滴と抗生剤の投与を行います。	点滴は午前中に終了し、点滴の針を抜きます。朝から鎮痛薬と胃薬が処方されます。	退院時、鎮痛剤等の内服薬が処方されます。
検査・処置	医師より手術についての説明と、麻酔科医から麻酔の説明があります。手術をする側の足の爪に医師が印をつけます。(両側の場合は左右)			手術後は、回復室で翌日まで過ごします。心電図、酸素のモニターを装着します。手術後4時間は酸素マスクを使用します。	朝、医師にて診察があります。	次回外来予約の説明をします。
食事		夕食まで食事が出ます。	0時から絶食になります。麻酔科医より経口補水液が処方された場合、()時まで()ml摂取可能です。	手術当日は食事はできません。手術4時間後より飲水のみ可能となります。	医師の診察後、食事摂取できるようになります。	
行動		シャワー、爪切りをしてください。	()時からは絶食です。お化粧はしないでください。洗面は可能です。手術室入室時間までは自室で待機してください。	手術後4時間はベッド上安静のため、尿管がはいってくる可能性があります。4時間後よりトイレのみ歩行可能となる際に、尿管は抜去します。※初回歩行時は、看護師が付き添います。	院内自由となります。シャワーも可能です。	
看護	入院オリエンテーションをいたします。手術前後の流れについて、看護師から説明を行います。	絶食指示など、術前指示について看護師から説明を行います。	前開きのパジャマに着替え、弾性ストッキングを着用します。シャツは脱いで下着のみにしてください。入れ歯や指輪など全ての装身具を外してください。ご家族の方にはPHSをお渡しします。PHSが鳴りましたら病棟にお戻りください。床頭台の鍵は、家族に預けてください。※付き添いの方がいない時は、看護師がお預かりします。	体温・血圧など随時測定します。痛みや吐き気は我慢しないでください。医師の指示にて、発声禁止になることがありますので、筆談となります。ノドに痰が絡む時は、力を入れずに静かにだしてください。口に溜まった血液は、吐き気の原因になるため吐き出してください。	検温の時間に体温・血圧を測定し、喉の症状などを観察をします。日常生活の注意点について説明を行います。	発声禁止の指示がある場合、退院後も手術後1週間程度発声禁止となります。(/)～(/)まで発声禁止
	(手術に必要な書類) <input type="checkbox"/> 手術の同意書 <input type="checkbox"/> 輸血の同意書 <input type="checkbox"/> 静脈血栓予防同意書 <input type="checkbox"/> 麻酔の説明・同意書 (必要な物品) <input type="checkbox"/> ティッシュ 1箱 <input type="checkbox"/> 吸い飲み 1個 (ストロー付きコップ、コップとストローでも可) <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 名前と病棟名まマジックで記載したビニール袋 2枚 (下着と履物が入る大きさ)					

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ることがあります。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものです。